

■ 機 関 紹 介 ■

1. 組 織 概 要

当協会は、1975年環境保全および公害防止思想の啓発ならびに環境保全および公害防止に関する環境分析、調査研究、技術開発および指導の事業を行うことにより、環境保全および公害防止を推進し、県民の健康で快適な生活環境の保全と企業の健全な発展に質することを目的に発足した。2004年には、茨城県地球温暖化防止活動推進センターの指定を受け、近年は「COOL CHOICE」の啓発、持続可能な開発目標（SDGs）の推進にも力を入れている。

2. 沿 革

- 1975年 社団法人茨城県公害防止協会として設立
- 1977年 作業環境測定機関として登録
- 1993年 環境計量証明事業登録（濃度、音圧レベル）
- 1994年 環境計量証明事業登録（振動加速度レベル）
- 2001年 ISO 9001（品質マネジメントシステム）認証取得
- 2003年 土壤汚染対策法に基づく指定調査機関に指定
- 2004年 茨城県地球温暖化防止活動推進センターの指定を受ける
- 2005年 事務所（産業会館内）を元吉田町に移転、分析センターと統合
- 2006年 建築物飲料水水質検査登録
- 2012年 一般社団法人へ移行するとともに現法人名に改称



一般社団法人
茨城県環境管理協会

3. 業 務 内 容

- ・ 作業環境測定
鉱物性粉じん、特定化学物質、金属類、有機溶剤、騒音ほか
- ・ 環境計量証明事業
ばい煙、悪臭測定、騒音・振動測定、水質分析、土壌・底質分析、廃棄物分析
- ・ 臭気指数

- ・ 環境アセスメント
- ・ 環境基本計画策定業務
- ・ 生物多様性に向けた自然環境保全業務
- ・ 土壤汚染対策法に基づく土壤汚染状況調査
- ・ 残土条例調査

4. 作業環境測定の実施状況

当協会では、作業環境測定士（第1種）6名が在籍しており、2019年度に測定を実施した単位作業場所数は1514であり、粉じん16％、特化物31％、有機溶剤40％、金属5％、騒音8％であった。

そのほかお客様のニーズに対応するため、局所排気装置の定期自主検査の代行、気中ダイオキシン類調査、法定対象外物質の調査（今後の法改正対象物質等）なども行っている。

5. お わ り に

当協会の会員（約900社、2020年6月現在）をはじめとする主に県内企業および県民の皆様の快適な生活環境の保全、ニーズに応えるため、測定、分析技術の向上に努めている。また、各種の講習会、研修会を企画開催し、環境保全・公害防止に関する知識の普及・

啓発に努めている。さらに、茨城県温暖化防止活動推進センターとして、広く県民に向けた温暖化防止に関する普及啓発や広報活動を行うとともに、県や市町村、各種団体、事業所等と連携・協力して各種のイベント、事業、情報提供を行っている。

今後も事業場の環境管理や公害防止、環境CSRのご担当者様とコミュニケーションをはかり、企業様、県民の皆様の健全な発展に貢献していきたい。

<http://www.kankyokanri.or.jp/>